第 41 回全日本少年サッカー大会茨城県大会実施要項

主 催: (公財)日本サッカー協会/(公財)日本体育協会日本スポーツ少年団/

読売新聞社/(公財)茨城県サッカー協会

主 公益財団法人 茨城県サッカー協会 第4種委員会 管:

後 援: 日本テレビ放送網/報知新聞社

特別協賛: YKK/花王

協 賛: 日本マクドナルド/日清製粉グループ/日清オイリオグループ

/ ゼビオ / サントリー食品インターナショナル

地区大会: 日程並びに競技形式は各地区にて決定すること。

《茨城県大会》

第1日目:11月5日(日曜日)一次リーグ県内18会場(中6、他3) 大会日程:

> 第2日目:11月12日(日曜日)二次リーグ中央地区内3会場 第3日目:11月19日(日曜日)三次リーグ中央地区内2会場

第4日目:11月26日(日曜日)決勝トーナメント日立市民運動公園陸上競技場

1) IFA8人制サッカーリーグU-12に参加していること。 参加資格:

> 2) 平成29年度日本サッカー協会第4種に登録(団体・選手共)済みで地区大 会において本大会の出場資格を得た68チーム。

県西:13 中央:19 県南:20

3)第44回茨城県学年別少年サッカー大会の上位4チームをシードする。

ばらきサッカークラブ フットボールクラブ日立 古河ジュニアサッカークラブ 鹿島アントラーズつくば Jr

- 4) エントリー選手は 20 名以内とする。ただし、6 年生のみで 20 名を超えると きの登録は認める。
- 5)地区大会から県大会に至るまで同一参加選手が異なる「加盟チーム」への 移籍後、再びこの大会に参加することはできない。
- 6)有資格審判員を1名帯同できること。
- 7)スポーツ傷害保険に加入済みであること。
- 8) 本大会の参加については、親権者または、保護者の承諾済みであること。

第 1 日目: 18 ブロック(4 チームを 1 ブロック)により一次リーグ戦を行い、 競技形式:

各ブロックの第1位チームが第2日目の二次リーグに進む。

第2日目:6 ブロック(3 チームを1ブロック)により二次リーグ戦を行い、

各ブロックの第1位チームが第3日目の三次リーグに進む。

第3日目:2ブロック(3チームを1ブロック)による三次リーグ戦を行い、

各ブロックの1位と2位が決勝トーナメントに進む。

第4日目:決勝トーナメントは 4チームよりトーナメント戦を行い

順位決定を行う。

順位決定: リーグ戦の順位決定は、勝ち点(勝ち3点・負け0点・分け1点)の多いチームを 上位とする。

(1)勝ち点が同じのときは次の順により決定する。

得失点差の多いチーム

総得点の多いチーム

当該チーム同士の対戦成績 PK方式

の順とする。ただし、PK方式は 2 チームの時行い、それ以外は本部立会いの上抽選で決定する。

(2)リーグ戦において同点の時は引き分けとし,延長戦は行わない。

決勝トーナメント戦の準決勝,および3位決定において勝敗が決しない時は延長戦を 行わずPK方式により順位を決定する。

決勝戦において勝敗が決しない時は10分間延長戦を行い、なお決しないときは PK方式により決定する。

競技規則: 本大会要項に定められている事項を優先し、当該年度の(公財)日本サッカー協会「8人制競技規則」による。但し、「8人制競技規則」に記載がない場合は 2016/2017年サッカー競技規則による

1)フィールドの大きさ:68m×50m を基本とする。

ペナルティーエリア=12mペナルティーマーク=8mペナルティーアーク=半径7mセンターサークル=半径7mゴールエリア=4mゴールの大き=少年用($W5m \times H2.15m$)

交代ゾーン(ベンチ側)=ハーフウェーラインから 左右 3m

- 2)審判員:1人の主審によって運営する。補助審判員1名を指名する。
- 3)キックオフからの直接ゴールは認めない。
- 4)試合時間 : 40分(前後半各20分),但し、一次リーグは30分とする。
- 5) ハーフタイムのインターバル:原則として5分(前半終了から後半開始まで)
- 6)試合毎の選手数:16名
- 7)交代できる選手数:8名とし、交代して退いた競技者は交代要員となり、再び 出場することができる。交代の回数は制限されない。

(交代要員はユニフォームと異なる色(ビブス等)を着用すること。)

- 8)競技者が交代要員と交代する場合、次のとおり行う。
 - ・交代が行われることについて、事前に審判員に通知する必要はない。
 - ・交代して退く競技者は交代ゾーンからフィールドの外に出る。
 - ・交代要員は、交代ゾーンからフィールドに入り、競技者となる。
 - ・交代は、ボールがインプレー中またはアウトオブプレー中にかかわらず行 うことができる。ただし、交代で退く競技者が負傷している場合は主審の 承認を得た上でどこからフィールドを離れてもよい。
 - ・ゴールキーパーは、事前に主審に通知した上で、試合停止中に入れ替わる ことができる。
- 9)ベンチに入ることの出来る人数:11人(交代要員8人、役員3人) (役員3人のうち1人以上が公認コーチ資格(D級コーチ以上)を有する事が望ましい)
- 10)負傷した競技者の負傷程度を確かめるために入場できる人数:2名以内

11)警告 警告処分:本大会の異なる試合で警告を2回受けた者は次の試合に出

場できない。

退場 退場処分:次の試合に出場できない。以後の処置は4種規律委員会に

委ねる。

・競技者が退場を命じられた場合は、その競技者のチームは 交代要員の中から競技者を補充することができる。主審は 競技者が補充されようとしている間は、試合を停止する。

・本大会の規律委員会は(公財)茨城県サッカー協会第4

種の5地区委員長で組織する。

退席処分:ベンチ(監督・コーチ・役員他)が判定に対して異議を唱 えたり、選手に対して罵声などネガティブなコーチングを

行い、主審から一度注意を受けた後に、再度同様な行為があった場合は、主審の判断により退席処分とし、会場内に

いることを認めない。

その後の処置は本大会の規律委員会に委ねる。

・本大会の規律委員会は(公財)茨城県サッカー協会第4種の5地区委員長で組織する。

1 2) 競技者数:本大会においては、8 人に満たない場合は試合を開始しない。その チームは【0対5】の負けとする。試合中に8人に満たなくなった 場合には、そのまま続行する。

ユニフォーム: 1)ユニフォーム(シャツ・ショーツ・ストッキング)は、正のほかに副として、 正と色彩の異なり判別しやすいユニフォームを用意し、各試合に必ず携行す ること。フィールドプレーヤーがゴールキーパー時に着用するビブスも同様 とする。

- 2)フィールドプレーヤーがゴールキーパーとして出場するときは、フィールドプレーヤーのユニフォームにビブス着用での対応を可とする。ただし、ゴールキーパーがフィールドプレーヤーとして出場するときは、フィールドプレーヤーのユニフォームを着用すること。
- 3) その他の事項については(公財)日本サッカー協会「ユニフォーム規定」に 従うものとする。

参加申込: 「エントリー用紙」に必要事項を記入し抽選会当日に2部提出すること。

「個人情報及び肖像権利用に関する同意書」を提出すること。

JFA登録番号は必ず記入すること。

抽選会に欠席の時は棄権とする。

抽 選 会: 平成 29 年 10 月 29 日 (日曜日)(受付は午後 1 時 30 分~2 時まで)

午後2時 開会

那珂市総合センターらぽーる

那珂市古徳371 029 296 1651

抽選会には、監督若しくはコーチの出席をお願いいたします。

表 彰: (公財)茨城県サッカー協会による次の表彰を行う。

優勝:表彰状、トロフィー、記念メダル 準優勝:表彰状、トロフィー、記念メダル

第3位:表彰状、トロフィー、記念メダル

第 4 位:表彰状、盾、

優秀選手賞(20名):表彰状、記念品

その他: 1)チームはエントリー選手の選手証(写真貼付されたもの)を試合会場に持参する こと。不携帯の選手は当該試合への出場を認めない。

(web myページから出力された選手証(写真貼付されたもの)でも認める。)

- 2)第1試合競技開始時間の50分前に代表者ミーティングを開催する。代表者ミーティングに於いて選手証の提出、帯同審判員の確認、競技規定の確認、ユニフォームの決定、諸注意事項の説明等を行う。正副ユニフォームを持参すること。
- 3)試合球は公認 4 号球とする。大会 2 日目以降の試合球はモルテン社製 (ヴァンタッジオ 5000 キッズ(F4V5000-R・4) とする。
- 4)メンバー表は各試合開始30分前までに1部提出すること。
- 5) 主催者側は大会中の事故、けが等について一切の責任は負いません。
- 6)この大会の優勝チーム・選手は下記大会への出場権を与える。

第41回全日本少年サッカー大会決勝大会

期日:平成29年12月26日~12月29日

会場:鹿児島ふれあいスポーツランド、鹿児島県立鴨池陸上競技場

問合せ先: (公財)茨城県サッカー協会第4種委員会 事務局 小堤 勇

TEL:029-228-6645 携帯:090-3208-0197